



どうすれば 交通事故は なくなるのか？

交通事故のない笑顔あふれるまちにするために
私たちは何に注意して行動すればいいのか

身近に潜む危険

御前崎市の交通指導隊で隊長を務める藤沢照夫さん。

交通事故の減少と交通マナーの向上のために、日夜街頭に立ち、交通安全活動に励んでいます。旧御前崎町時代から20年にわたり同隊の一員として活動する藤沢さんは、いわば御前崎市の交通事情を知り尽くしたエキスパートです。

そんな藤沢さんに、自動車やオートバイを運転する時の注意点を聞きました。

▼自動車

- ・ 交差点や物陰など周囲の状況に注意した気配り運転を心掛ける。
 - ・ シートベルトとチャイルドシートは必ず着用する。
 - ・ 夕暮れ時は早めのライト点灯を心掛ける。
 - ・ 運転中は携帯電話を使用しない。
 - ・ 飲酒運転は絶対にしない、させない。
- ※同乗者やお酒を提供した人なども罰せられます。お互い注意しましょう。



高松幼稚園で交通安全教室を開催

高松幼稚園の園児たちが4月25日、交通安全協会菊川地区支部の交通安全指導員から道路の歩き方、横断歩道の渡り方など交通ルールについて教わりました。

園児たちは左右をしっかりと確認し、車が来ないことを確認してから元気よく手を挙げて横断歩道を渡っていました。

子どもたちを交通事故から守るため、地域での見守りをよろしくお願いします。